

2023 年度高校入試における新型コロナウイルス対応について

『2023 年度高校入学試験における新型コロナウイルス感染症に関する注意事項』

2023 年度 品川翔英高等学校入学試験は、新型コロナウイルス感染症に対応した試験実施のガイドラインに則り感染防止対策を講じ、安全に配慮した形で実施いたします。つきましては、受験生や保護者の皆様には以下の内容についてのご協力をお願いいたします。

《重要事項》

1. 文部科学省および東京都教育委員会・東京都私立中学高等学校協会より入学試験の延期などの要請があった場合には、入学試験を延期するなどの措置を講じる場合があります。
2. 以下の項目に該当する場合には受験をすることができません。追試験の受験を申請してください。
 - ① 新型コロナウイルスに罹患している場合。
 - ② 保健所より濃厚接触者である旨の連絡があり、行政検査（自治体又は自治体から指示された医療機関が実施する PCR 等の検査（初期スクリーニング）。以下同じ）で陰性であったが、発熱・咳・倦怠感等の症状が出ている場合。
 - ③ 学校保健安全法に基づく感染症（インフルエンザ・ノロウイルス等を含む）等に罹患し、試験日までに医師が治癒したと診断していない場合。
 - ④ 日本政府が指定する国や地域より帰国して、経過観察期間中である場合。
3. 以下の項目に該当する場合には受験をお控えください。また、当日の試験会場で以下の項目の症状が見られる場合には、受験をお断りする場合があります。
 - ① 体温が 37.0 以上、もしくは平熱比 1 度超過の体温の場合。
 - ② 咳や喉の痛み・倦怠感や呼吸困難など、新型コロナウイルスの感染が疑われる症状を発症している場合。
 - ③ マスクの着用や咳エチケットなど、本校係員の指示に従わない場合。
4. 上記 1～3 の事由により出願していた日程で受験ができなかった場合には、別日程で振替受験が可能です。その場合には受験料の返還はいたしません。振替受験料も発生いたしません。なお、詳細につきましては、「振替試験」の項目をご覧ください。
5. 濃厚接触者として健康観察期間中の場合には原則、受験をすることはできませんが、下記の 4 項目すべての要件を満たしている無症状の濃厚接触者は受験を認めます。
 - ア. 行政検査（初期スクリーニング）の結果、陰性であること。
 - イ. 受験当日も無症状であること。
 - ウ. 公共の交通機関（電車、バス、タクシー、航空機、旅客船等）を利用せず、かつ、人が密集する場所を避けて本校に来れること。
 - エ. 終日、別室で受験すること。（受験するにあたっては、本項に該当する他の受験生と同室受験になる場合がありますので、ご了承ください。）※感染状況など地域の実情に応じて、自治体の判断により積極的疫学調査を行わないため行政検査は実施していない地区については、抗原定性検査キットを入手し、それにより陰性

確認を行ってください。

なお、受験を希望する場合には必ず、事前にお電話の上、下記の事項についてご連絡ください。

- ・受験番号
- ・氏名
- ・受験日
- ・濃厚接触者に該当すると判断した保健所の名称
- ・保健所から濃厚接触者に該当すると連絡があった日
- ・保健所から健康観察期間として不要不急の外出を控えるよう指示されている期間
- ・行政検査（初期スクリーニング）の結果

※行政検査を実施していない地区については、抗原定性検査キットを入手し、その検査結果をご連絡ください。

【本校の新型コロナウイルス感染防止のための衛生管理体制について】

事前の準備

1. 24人収容の試験室

1 試験室当たりの収容人数を通常の授業使用時の60%である「1 試験室：24人」とし、座席間の距離を1メートル程度確保して、密にならない空間配置とする。

2. マスク・速乾性アルコール製剤の準備

試験会場内ではマスクの着用（鼻と口の両方を確実に覆うこと）を義務付けることとし、未所持者にはマスクの提供を行う。また、試験会場入口や試験室入口、保護者控室入口毎に速乾性アルコール製剤を配置して、入場・入室毎に手指消毒の協力をお願いする。

3. 非接触型検温器の複数設置

試験会場入口・保護者控室入口に非接触型検温器を複数設置して、入場の際に渋滞して密とまらないスムーズな入場環境を作る。

4. 試験室の机・椅子の消毒

試験前日に次亜塩素酸ナトリウム、アルコール消毒剤を使用した拭き取りを行い、試験日程が連続する場合には、当日の試験終了毎に拭き取りによる消毒を行う。

5. 受験生への注意喚起啓蒙

試験室内での食事を禁止する、不必要な会話を控える等、感染リスクの高い行為は控えることを記載した案内を掲示するなど、受験生への注意喚起を行う。

6. 試験監督者等の体調管理の徹底

試験日当日に試験業務に携わる試験監督者・誘導案内員等については、試験前7日より朝などに体温測定・記録を行い、体調不良者は試験業務より外し自宅待機とする。また、体調不良などを訴える者がいた場合に備え、代替の試験監督者・誘導案内員を確保し、労務管理の徹底を図る。

7. 体調不良者用試験室の設置

発熱や咳などの症状のある受験生のための別室試験室を設け、他の受験生と接触しない環境を整える。その別室試験室は基礎疾患を有する者や合理的配慮を要する障害等のある受験生

のための別室試験室とは別に設ける。

8. 試験会場への入場順路と試験終了時の退出順路の動線整備

試験開始時の試験室への入場と試験終了時の退出の際に、受験生の交差・混雑を避けるため、入場と退出の順路を決定し、動線を一方通行的にする。更には、終了時の一斉退出による混雑を避けるため、試験室毎に退出の順番を決めて一定間隔を空けて退場させ、長い行列で密にならない様にする。

9. トイレの使用について

トイレ入口に動線を示し、混雑を避けた利用を促す。また、利用後の手洗いなどを促す案内を掲示する。また、別室試験室の受験生が使用するトイレは別に設置する。

10. 試験監督者・誘導案内員への感染予防注意喚起

「マスクの常時着用」、「人と人との距離の確保」、「手洗いなどの手指衛生」をはじめとした基本的な感染症対策の継続や、感染拡大を予防する「新しい生活様式」を実践して、感染リスクが高まる「飲食を伴う懇親会参加」、「大人数で長時間の飲食」、「マスクなしでの狭い空間での会話」などを避ける等、感染予防の注意を喚起し、感染予防・感染拡大の予防徹底を図る。

試験日当日の対応

1. マスク常時着用（鼻と口の両方を確実に覆うこと）の義務付け

発熱・咳等の症状の有無に関わらず、試験会場内ではマスクの常時着用（鼻と口の両方を確実に覆うこと）を義務付ける。また、休み時間や入退場時での他者との接触、会話を極力控えるよう要請するとともに、掲示物等による注意喚起を行う。以上は試験監督者・誘導案内員も同様とする。

尚、フェイスシールド又はマウスシールドの着用のみでの受験はできません。

2. 試験室毎に手指消毒を実施

各試験室の入口に速乾性アルコール製剤を設置して、試験室への入退場を行う毎に速乾性アルコール製剤での手指消毒を義務付ける。以上は試験監督者も同様とする。

3. 換気の実施

試験室や廊下の窓・ドアを適宜開放し、できる限り換気を行う。その際、窓・ドアに近い受験生に確認するなど配慮する。

4. 発熱や咳等の症状のある受験生への対応

試験開始前に発熱・咳等の症状の有無を試験監督者より確認する。発熱・咳等の症状のある受験生を確認した場合には、試験の中止または体調不良者用試験室での試験継続を受験生に提示する。併せて、他の受験生に試験に集中できる環境を作る。

5. 試験終了時の周知

事前に決められた試験室順に退場させる。また、試験会場内ではマスクを破棄しないこと、帰宅後はまずうがい・手洗いをするを受験生に周知する。

試験終了後の対応

1. 試験監督者・誘導案内員の健康観察

試験日当日に試験業務に携わった試験監督者・誘導案内員等については、試験終了後1週間、毎朝の体温測定や体調観察を行う。体調不良などを訴える者が出た場合には、自宅待機や医療機関での受診など、適切な労務管理を行う。

2. 試験室の机・椅子の消毒

試験日程が連続する場合には、当日の試験終了毎に次亜塩素酸ナトリウム、アルコール消毒液を使用して試験室の机・椅子の拭き取り消毒を行う。併せて、階段の手摺やトイレ等、受験生の手が触れそうな箇所の拭き取り消毒も行う。

3. 保健所等の行政機関との協力

試験終了後に、新型コロナウイルスの感染が判明した受験生や試験監督者等が出た場合には、濃厚接触者の特定など、保健所等の行政機関が行う必要な調査への協力を行うこととする。その際に、行政機関が実施する調査に必要な個人情報を提供する場合があります。あらかじめご了承ください。

【受験生の皆様へのお願い】

1. マスク着用（鼻と口の両方を確実に覆うこと）のお願い

症状の有無に関わらず各自マスクを持参の上、試験時間中だけでなく休み時間や教室移動の時間も含めて、試験会場および控室では常時マスクを着用してください。フェイスシールド又はマウスシールドの着用のみでの受験はできません。アレルギー等でマスクを着用できない特段の理由がある方は、事前に配慮申請をお申し出いただき、マスクに準じた物を着用してください。また、試験会場内でのマスク破棄はできません。使用済みマスクは各自でお持ち帰りください。

なお試験会場では、受験生と証明写真との照合のために、一時的にマスクを外していただく場合があります。ご了承ください。

2. 検温のお願い

試験前日と試験当日の朝にご家庭での検温をお願いいたします。加えて、試験会場および保護者控室入口での検温にご協力ください。

3. 手指消毒のお願い

試験会場および保護者控室入口には速乾性アルコール製剤を設置いたします。試験会場および保護者控室に入室の際には、その都度、設置してある速乾性アルコール製剤で手指消毒をお願いいたします。アルコールアレルギーのある受験生は、各自で消毒に必要なものをご持参ください。

4. 体調不良の場合のお願い

登校前から体調不良が見られる場合には、事前にご連絡をお願いいたします。新型コロナウイルス感染が疑われる症状の場合には、受験をお控えください。新型コロナウイルス感染が疑われない症状の場合には、体調不良者用試験室での受験が可能です。なお、試験開始後に体調不良が生じた場合には、すみやかに本校係員にお申し出ください。症状を確認して、試験の中止または体調不良者用試験室での試験継続の判断をさせていただきます。

5. 試験当日の服装・行動のお願い

試験時間中や休み時間には試験室の換気のため、定期的に試験室や廊下の窓や入口ドアの開放等を行いますので、上着など暖かい服装を持参してください。なお、休み時間や教室移動における他者との接触・会話は極力控えてください。

【保護者の皆様へのお願い】

1. 保護者控室について
保護者の方が待機する控室は設置いたしません。
2. お車での送迎は禁止いたします。
本校は現在、新校舎の建築を行っております。そのため、駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。また、自動車(タクシーを含む)の路上駐車は近隣の迷惑となりますので、固くお断りいたします。
また、渋滞による遅刻は自己事由による遅刻となりますので、ご注意ください。なお、公共交通機関の遅延による遅刻は、その都度、判断いたします。
3. 受験生が入学試験後に新型コロナウイルスへの感染が判明した場合には、すみやかにご連絡をお願いいたします。また、入学試験後に受験生や本校教職員が新型コロナウイルスに感染した場合、濃厚接触者の特定などのため、行政機関が実施する調査に必要な個人情報を提供する場合があります。あらかじめご了承ください。
4. 新型コロナウイルス感染急拡大により今後、緊急事態宣言の再発出等があった場合には、下記の様な措置を講じる場合がございます。
(ア) 入学試験の延期 (日程の順延)
(イ) 入学試験開始時間の繰り下げ

【振替受験について】

1. 実施日：受験生本人の体調を考慮し、適宜、実施日を告知いたします。
2. 対象者：2023年2月10日(金)・11日(土・祝)のどちらかの入学試験に出願していた受験生で、試験日当日に新型コロナウイルスに感染もしくは濃厚接触者に指定された受験生。または、感染が疑われる症状などで当該入学試験を欠席もしくは途中で試験を中止した受験生。
3. 申込み：出願していた受験日当日の朝9:00までに本校(TEL:03-3774-1151)にお電話ください。相談の上、実施日を決定いたします。なお、受験料はかかりません。
4. 申込期間：2023年2月9日(木)9:00~2023年2月11日(土・祝)9:00まで
5. 試験科目：
 - ① 難関進学コース：国語・数学・英語の3科
 - ② 国際教養コース・特別進学コース・総合進学コース：英語と国語もしくは数学の2科
 - ③ 面接(個人面接)：一般第一志望優遇と一般フリーのみ(併願優遇は免除いたします。)
6. 試験時間・合格発表・入学手続等の日程につきましては、別途、連絡いたします。
7. 2月10日と11日の複数回の入学試験に出願していた場合でも、振替受験は1回のみとなります。特待生の成績基準につきましては、本試験と同じです。
8. 陽性診断書や保健所の濃厚接触者指定の書類は必要ありません。

【塾関係者の皆様へのお願い】

1. 入学試験当日の正門前での受験生の激励について

受験生激励のため、本校正門前や学校周辺での応援はご遠慮くださいますよう、お願い申し上げます。

2. 合格発表について

2020 年度入試より、合格発表は合格発表専用サイトで発表しておりますので、受験生各自が ID とパスワードで個別ページで合否を確認いたします。個別ページは出願手続きや入学手続き等も兼ねておりますので、個人情報保護の観点上、個別ページの ID とパスワードはお伝えすることができません。